

拉致問題に関する動き

1977 (昭和52)

拉致事案の発生 ① ② ③

1978 (昭和53)

拉致事案の発生 ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨

1980 (昭和55)

拉致事案の発生 ⑩ ⑪

1983 (昭和58)

拉致事案の発生 ⑫

1991～ (平成3)

機会あるごとに北朝鮮に対して拉致問題を提起。北朝鮮側は頑なに否定

1997 (平成9)

3月 「北朝鮮による拉致被害者家族連絡会 (家族会)」結成

1998 (平成10)

8月 北朝鮮による弾道ミサイル発射

2002 (平成14)

9月 第1回日朝首脳会談(於:平壤)。日朝平壤宣言に署名
金正日国防委員長自らが拉致問題を認め、謝罪
事実調査チームの派遣

2003 (平成15)

8月 六者会合第1回会合

2004 (平成16)

5月 第2回日朝首脳会談(於:平壤)
北朝鮮に残されていた、2002年10月に帰国した拉致被害者の家族5名が帰国
安否不明の拉致被害者について、金正日国防委員長は、直ちに「白紙」の状態からの本格的な調査を再開する旨約束
曾我ひとみさん一家はジャカルタで再会、日本に帰国(7月)

2005 (平成17)

9月 六者会合共同声明発出

2006 (平成18)

11月 日朝実務者協議(於:平壤)
北朝鮮から引き渡された横田めぐみさんの「遺骨」とされた骨の一部から、めぐみさんのものとは異なるDNAを検出。北朝鮮に強く抗議
12月 国連総会本会議で初の「北朝鮮人権状況決議」採択
2月 日朝包括並行協議(於:北京)
4月 拉致被害者御家族とブッシュ米国大統領との面談
6月 「拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律」成立
7月 北朝鮮による弾道ミサイル発射
我が国独自の対北朝鮮措置発表
国連安保理決議第1695号採択
9月 拉致問題対策本部設置
10月 北朝鮮による核実験実施発表



拉致被害者5名帰国 (2002年)

写真提供:産経新聞



家族会結成(1997年)

写真提供:北朝鮮に拉致された日本人を救出するための全国協議会



写真提供:北朝鮮に拉致された日本人を救出するための全国協議会